

Call 119 救急車の呼び方



119番通報すると、消防署員が救急車の出動に必要なことを、順番にお伺いします。緊急性が高い場合は、すべてお伺いする前でも救急車は出動します。

消防署員が質問します
あわてずゆっくり
教えてください

必要なときは応急手当を
消防署員は、119番通報の内容から応急手当が必要と判断したときは、救急車が到着するまでの間、電話で応急処置の指示をします。救急車が到着するまではどうしても時間がかります。いざというときに、大切な人を救うためにも、正しい応急手当を身に付けてください。

救急車が来たら伝えること
(8時間)のほか、約1時間の講習も受講できます。

- 事故や具合が悪くなった状況
- 救急隊が到着するまでの変化
- 行った応急手当の内容
- 具合が悪い方の情報

※持病とかかりつけの病院やクリニック、普段飲んでいる薬、医師の指示等は、日ごろからメモにまとめておくとう便利です。

救急通報をしたら



how to use ambulance



▲救急車に乗っているのは、救急救命士で、緊急時にかける蘇生や処置を施す専門家です。

救急車を呼ぶとき

救急車を呼ぶべきかどうか判断に困ったことはありませんか？
「近所に迷惑や心配をかける」などと救急車を呼ぶのをためらう人もいますが、「明日でいいか」では取り返しがつかなくなる場合があります。
おかしいと思ったらすぐに119番通報してください。
そこで、この紙面では、救急車の呼び方やポイント、ためらわずに救急車を呼んでほしい症状などを紹介します。

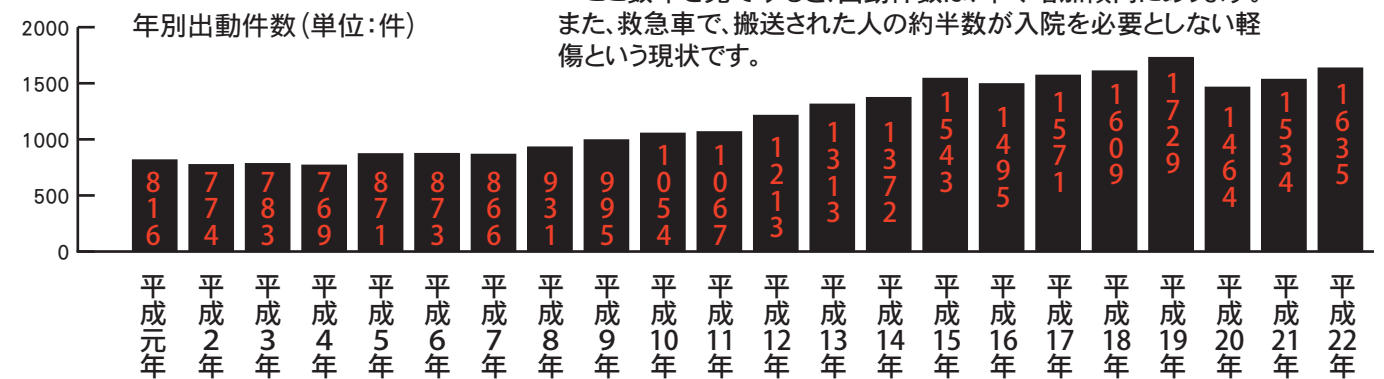
救急車の出動状況

平成22.12.31現在

出動件数 1,635件
月平均 136.3件
1日平均 4.5件

現在、香南市には7人の救急救命士が勤務しており、常時3人が待機し、2台の救急車を運用しています。昨年最も救急出動が多かった月は、8月と12月。それぞれ約150回出動しており、1日平均は約5回(1日の最高出動回数15回)となっています。

ここ数年を見てみると、出動件数は、年々増加傾向にあります。また、救急車で、搬送された人の約半数が入院を必要としない軽傷という現状です。



1

はい、消防署です。
火事ですか?
救急ですか?

救急であることを伝える

119番通報をしたら、まず「救急です」と伝えてください。

2

住所はどこですか?

救急車に来てほしい住所を伝える

住所は、必ず、市町村名から伝えてください。
住所が分からないときは、近くの大きな建物、交差点など目印になるものを伝えてください。

3

どうしましたか?

具合の悪い方の症状を伝える

最初に、誰が、どのように、どうなったと簡潔に伝えてください。
また、分かる範囲で意識、呼吸の有無などを伝えてください。

4

おいくつの方ですか?

具合の悪い方の年齢を伝える

具合の悪い方の年齢を伝えてください。
分からないときは「60代」のように、おおよそでかまいませんので伝えてください。

5

あなたの名前と連絡先を教えてください。

あなたの名前と連絡先を伝える

あなたの名前と119番通報後も連絡可能な電話番号を伝えてください。
場所が不明なときなどに、問い合わせることがあります。

救急です
〇市〇町〇番地です
私が胸の痛みを訴えて
倒れました
65歳です
その方は〇〇です
電話番号はXXXX



※携帯電話も119番へ